

平成22年12月21日

埼玉県の「彩の国みどりの基金」への寄付金贈呈について

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）では、平成22年12月21日（火）、埼玉県の「彩の国みどりの基金」（知事 上田清司）に寄付金300万円を贈呈いたしましたのでお知らせいたします。

「彩の国みどりの基金」への寄付金贈呈は今回で3回目となり、当行が埼玉県の重要施策であります「みどりと川の再生」に協力し、地元埼玉県の自然環境保全を目的とした「むさしの水と緑の定期預金」（※）の預入残高の一定割合（0.01%相当額、上限300万円）を埼玉県の「彩の国みどりの基金」へ贈呈したものです。

なお、当行独自の環境保全活動としては、公益信託「むさしの緑の基金」を当行創立40周年記念事業として平成4年7月に設立し、平成5年度より毎年給付を行っております。昨年度は、10先に総額300万円の助成金を給付し、これまでの給付実績は延べ130先、給付金額は総額4,700万円となりました。

今後も、かけがえのない緑豊かな自然を次世代に引き継ぐため、地元埼玉の環境保全・創出活動に積極的に取り組んでまいります。

※今年度、預入募集期間 ～ 平成22年7月1日（木）から平成22年8月31日（火）

1. 寄付金贈呈額

年 度	金 額
平成20年度	200万円
平成21年度	200万円
平成22年度	300万円（今回）

※今回、100万円増加。

以 上

報道機関からのお問い合わせ先 総合企画部 広報・CSRグループ 松本 TEL (048) 647-2718
